

# 第3学年 社会科学習指導案

平成27年11月18日（5限）

境港市立第二中学校

## 1. 単元名（題材） 国民主権と日本の政治

### 2. 指導にあたって

本単元は、中学校学習指導要領の公民的分野の内容（3）私たちと政治イの「民主政治と政治参加」にあたる。地方公共団体の政治のしくみについて理解させるとともに、国会を中心とする我が国の民主政治のしくみのあらましや政党の役割を理解させ、議会制民主主義の意義について考えさせるとともに、多数決の原理とその運用の在り方について理解を深めさせる単元である。また、法に基づく公正な裁判によって国民の権利が守られ、社会の秩序が維持されていること、そのため、司法権の独立と法による裁判が憲法で保障されていることについて理解させる単元である。

生徒は、報道されるような社会的事象に興味・関心を持っており、社会科の授業に対しても意欲的に取り組んでいる。そして、一問一答形式のような知識・理解を問う問題や課題にはきちんと取り組むことができる。また、さまざまな資料を読み取ってまとめることができる。しかし、自分のまとめた内容を友だちに伝えたり、自分の考えを表現したりするような思考・判断・表現を伴う課題には苦手意識を持っている生徒が多く、消極的である。

指導にあたっては、国会・内閣・裁判所・地方公共団体・選挙のしくみや仕事の内容等を、生徒自らが調べてお互いに伝えあう活動を行うことで、内容をより深く理解させたい。そして、自分の考えを相手にわかりやすく表現する能力を育てたい。また、最近報道されている事象などを取り上げることで、現実の政治に対する関心を高めたい。

### 3. 単元の目標

- (1) 日本の政治や裁判のしくみに関心を持ち、将来の主権者としての自分を自覚し、すすんで政治に関わって  
いこうとする意欲を高める。 (関心・意欲・態度)
- (2) 日本の政治や裁判についての課題について、さまざまな資料を用いて多面的・多角的に考察することが  
できる。 (思考・判断・表現)
- (3) 民主政治の考え方や国会・内閣・裁判所のしくみやはたらきを理解することができる。 (知識・理解)

### 4. 単元の評価規準

社会的な事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的な事象についての 知識・理解
国の政治に対する関心を高め、政治のしくみや考え方について意欲的に追究している。	民主政治と政治参加に関わる課題を見だし、対立と合意、公正と公平などの観点から多面的・多角的にその過程や結果を適切に表現している。	政治のしくみについての様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の民主政治のしくみのあらまし、政党の役割、多数決の原理とその運用の在り方、地方自治のしくみ、法に基づく公正な裁判の保障について理解し、その知識を身に付けている。

## 5. 単元の指導と評価計画 (全9時間 本時8/9時)

時	主たる学習内容	評価する内容	評価方法
1	<p>○民主政治を守るうえで民主主義の原則や権力分立が重要な役割を果たしていることを理解する。</p> <p>○自分たちの思いを政治に反映させるためにはどのような方法があるか考える。</p>	<p>○民主主義の原則や権力分立について理解している。 (知識・理解)</p> <p>○選挙などの政治参加やマスメディアの役割から世論と政治の関係に関心を持っている。 (関心・意欲・態度)</p>	ワークシート 発表
2 ～ 6	○国会・内閣・裁判所・地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについて教科書や資料集などの資料を活用して, 個人で2つ以上調べて自分でまとめる。	○国会・内閣・裁判所・地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについてさまざまな資料から, 自分が理解するうえで必要なものを取捨選択し, まとめる。(技能)	ワークシート
7	○調べた項目ごとにエキスパートグループをつくり, 国会・内閣・裁判所・地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについてまとめたものを確認し合い, よりわかりやすく友だちに伝える方法をエキスパートグループで考える。	○国会・内閣・裁判所・地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについて友だちにわかりやすく伝えるにはどのようにすればよいか考察する。(思考・判断・表現)	観察 ワークシート
8	○新しいグループをつくり, グループ内でこれまで調べた内容を図や表を使ってわかりやすく説明する。 ○友だちからの説明を聞いて, 地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについて理解する。	○自分の調べた内容を, グループの人に図や表を使ってわかりやすく伝えることができる。 (思考・判断・表現) ○地方自治体のしくみや仕事の内容, また選挙のしくみについて理解する。(知識・理解)	観察 ワークシート
9 (本時)	○新しいグループをつくり, グループ内でこれまで調べた内容を図や表を使ってわかりやすく説明する。 ○友だちからの説明を聞いて, 国会・内閣・裁判所のしくみや仕事の内容について理解する。	○自分の調べた内容を, グループの人に図や表を使ってわかりやすく伝えることができる。 (思考・判断・表現) ○国会・内閣・裁判所のしくみや仕事の内容について理解する。 (知識・理解)	発表 ワークシート
10	○境港市を住みやすい街にするためにできることをこれまでの学習をふまえて考える。	○これまで学習してきた内容を活用して, 境港市を住みやすい街にするためにどうすればよいかを多面的・多角的に考察する。 (思考・判断・表現)	発表 ワークシート

## 6. 本時の目標

- ・自分の調べた内容をグループの人にきちんと伝えることができる。 【思考・判断・表現】
- ・国会・内閣・裁判所のしくみや仕事の内容について理解する。 【知識・理解】

## 7. 本時の流れ (整理 主体的 主張 集団)

学習活動	4 S	指導上の留意点	評価規準・評価方法
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">           めあて：調べた内容を友だちに伝えて、国会・内閣・裁判所のしくみや仕事の内容について知り、自分の言葉でまとめよう。         </div>			
1, 本時のめあてと流れを知り、見通しを持つ。	整理	本時のめあてと授業の流れについて電子黒板を利用して伝える。	
2, エキスパートグループ内でじゃんけんをして、新しいグループをつくる。			
3, エキスパートグループで国会を調べた生徒は、自分の調べた内容を新しくつくったグループで説明し、説明を聞いて疑問に思ったことや詳しく知りたいことをグループ内で意見交換する。	主体的 主張 集団	国会から順番に説明と質疑を繰り返し行うことを説明する。	【思考・判断・表現】 観察 C→B グループ内で説明するワークシートを確認させる。
3, 内閣・裁判所の順番に説明と質疑を繰り返す。		グループ内で意見交換を活性化するために、質問するように促す。	
4, 個人でふりかえりプリントを活用して、国会、内閣、裁判所のしくみや仕事の内容について自分の言葉でまとめる。	整理	個人で本時をふりかえるために、静かな環境をつくる。	【知識・理解】 ワークシート C→B 意見交換の内容をワークシートで確認させる。
5, ふりかえりプリントを隣の席の生徒と確認する。			
6, 次時のめあてを確認する。			